

第70回日本ハンドボール選手権大会（男子の部）

戦況用紙

日時 2019年1月29日（火）

場所 山鹿市鹿本体育館（Bコート）

回戦 1回戦

B 7 秋田大学 (秋田県) ○ 29 $\begin{pmatrix} 15 - 12 \\ 14 - 16 \end{pmatrix}$ 28 ● 甲府クラブ (山梨県)

戦況	前半	秋田大は3:2:1ディフェンス、甲府は変則の3:3ディフェンスを展開。開始1分50秒、秋田大が木立のカットイン、鈴木のみドルで連続得点、対する甲府も3分過ぎに日原、矢崎のカットイン、町田のポストで3連続得点で逆転に成功する。以降、秋田大は松原のサイド、石亀のみドル、甲府は日原のカットイン、町田のポスト等で得点を重ね、一進一退の攻防が続く。24分から、秋田大は鈴木のカットインから3連続得点を奪い、再逆転に成功、前半は15対12と秋田大がリードして終了する。
	後半	両チームとも前半と同じディフェンスシステムでスタート。15分までは、秋田大は堀、鈴木、荒川らのカットインで加点すれば、甲府も角和、日原のカットインや廣瀬のポスト等で得点を奪い合い、僅差で競り合う緊迫した攻防が続く。均衡が破れたのは秋田大・熊谷のサイドを皮切りに連続得点を重ね、22分までに6点のリードを奪う。勝負が決まったかに思えたが、ここから秋田大の連続ミスと甲府G K桑原の好セーブにより、甲府が怒涛の6連取、28分過ぎには27対28の1点差にまで迫る。その後、お互いに1点ずつを取り合い、29対28で辛うじて秋田大が勝利を掴んだ。

記入者

山下 智紀